

事業名	概要	担当課	実績額(単位:円)	KPI(重要業績指標)目標値	実績値	評価
1 茂原市総合戦略策定事業	茂原市の特性を活かした、「茂原市総合戦略」を策定するために必要な、専門的調査及び調査結果の分析を実施する。	企画政策課	9,720,000			
2 子ども・乳幼児用備蓄品整備事業	子ども・乳幼児の安全と安心の確保を目的に、各家庭における災害対策の充実に向け、啓発活動を実施し、子ども・乳幼児向けの備蓄品を整備する。 ○啓発活動経費:講座の開催、パンフレットの配布、防災用品の展示 ○災害用備蓄品の購入費:食料,用具等の購入費	総務課	2,936,452	備蓄する家庭の増加率 10%	30%	備蓄率の増加について、図ることができた。目標は達成したが、備蓄に関しての知識が不足していると考えられ、子育て世帯へ配布するパンフレットに掲載し、備蓄品の周知をしていく。
3 おめでとう赤ちゃんセット配布準備費	出生時に「おめでとう赤ちゃんセット」(子育てチケット(金券)、市のキャラクターグッズ)を配布し、子育てを支援する。 ○準備経費:市のキャラクターグッズの作成費用、金券の印刷費用、市民への周知費用、サービス提供事業者の募集費用	子育て支援課	640,656	子育て支援協賛事業所数 20ヶ所	84ヶ所	開始2年度目を迎え、子育て応援チケット換金も月平均15万円分となるなど本事業は一定の定着が見られ、子育て支援・地域活性化にも効果的であるが、時限的な事業と認識している事業所もあり、更なる周知を図っていく。
4 保育環境整備事業	保育用品の充実による保育環境の改善を図り、保育所が地域の交流の場として機能するよう取り組む。 ○交流経費:交流会の開催経費、園庭の解放、園庭遊具,楽器,絵本の購入費 ○保育環境の改善経費:民間保育所が実施する保育環境整備への支援、空調設備の設置費用	子育て支援課	22,225,697	保育現場に対する保護者の満足度の向上 15%	51%	アンケートの結果、満足度が向上し、目標を達成した。公立保育所での地域交流イベントを引き続き実施し、子育て世代に対する公立保育所のPRに努めていく。
5 安心安全地図情報共有システム基本計画等策定事業	地図情報を媒体とした、双方向コミュニケーションの創出を目的とした、システムの構築に向け基本計画を策定する。 ○実施経費:システム構築に向けた内部運用状況の調査,分析 ○基本計画等策定に関する事業経費:GIS整備方針の策定、GIS運用ガイドラインの策定、オープンデータ運用ガイドラインの策定、システム仕様の策定	建築課	9,720,000	地図情報システム利用による新規公開用マップの作成計画 5案	6案	地図情報システム構築に必要な基本計画が策定できた。今後は基本計画に基づいて、システム構築を行う。
6 茂原公園再生事業	さくらの再生による観光地としての魅力増進に加え、市民が交流できる核施設として再生を図り、地域の活性化を推進する。 ○各種イベント開催時の意識調査:調査結果の分析 ○再生への基本計画策定:景観検討(さくら再生)、園路設計、植栽設計、護岸設計	都市整備課	6,470,000	①市民からの公園再生に向けた提案数 ①15件 ②茂原公園での各種イベント参加人数 ②150,000人	①10件 ②160,000人	提案数については、目標を達成できなかったが、参加人数の増加は達成できた。今後も公園再生に向けた提案を受け付け、参加人数の増加につながるイベントの充実を図る。
7 民間企業の参入による有害鳥獣駆除事業	箱わなに監視カメラやセンサーを設置し、鳥獣等の捕獲時にメールで通知されることで、不要な見回りなどを排除した効率的な駆除活動及び殺処分までの、これら一連の業務を委託する。 ○イノシシ、アライグマ等駆除経費:箱わなの設置及び撤去費用・監視システムの設置費用・箱わなの見回り及び管理費用・捕獲個体の運搬及び殺処分費用 ○箱わな用檻購入費・5基	農政課	10,912,937	①有害鳥獣の捕獲数 ①453頭 ②農用地の被害面積 ②100a ③新たに創出される雇用者数 ③9人	①352頭 ②344a ③9人	新規事業のため、目標値が高すぎたことも影響し、捕獲数の目標達成には至らなかった。H26年の捕獲数153頭からは大幅な増加となり、事業の効果はあったと考えられるが、生息数の増加が想定以上であり、被害面積も増加してしまった。
8 妊娠・出産・子育てサポート事業	妊娠前の女性や新婚家庭の健康づくり、男性の積極的な育児参加の促進のため、産前・産後サポートセンターを設置し、妊娠・出産期における相談体制を整備する。 ○健康増進支援経費:講演会の開催費用・乳がん,子宮がんに対する知識の普及費用 ○男性の育児参加促進経費:イクメン養成講座費用・保健師,助産師の研修費用 ○新婚家庭の健康づくり推進経費:栄養,食事,料理に関する講座及び調理実習費用・新婚夫婦の歯科健診費用・親子の歯科疾患予防費用 ○産前産後サポートセンター設置経費・施設備品の購入費用	健康管理課	5,304,000	①30代の乳がん検診受診者数 ①955人 ②20代の子宮がん検診受診者数 ②352人 ③周産期～乳幼児期における保健センターでの相談件数 ③709件	①920人 ②231人 ③667件	乳がん検診、子宮がん検診について目標値を達成できなかったが、乳がんについては前年比91名増、子宮がん検診については2年に一度の検診のため、年度内受診ができなかったと考えられる。講演会などで知識の普及啓発のみでなく、個別のアプローチを引き続き行い、受診者数の増加を図る。相談件数については、産前産後サポートセンターを設置したが、周知やPRの不足により、目標値が達成できなかった。今後は一層の周知、PRにより相談件数の増加を図る。
9 中小企業者等振興総合支援事業	企業活動における幅広い分野での主体的な取り組みを総合的に支援し促進し、中小企業の成長や振興を図る。 ・知的財産取得支援費用・販路拡大支援費用・情報発信支援費用・商品開発支援費用 ・人材の確保,定着支援費用・人材育成支援費用・起業,創業の支援	商工観光課	4,297,000	支援制度利用企業数 22社	17社	事業期間が6ヶ月と短ったこともあり、目標を達成できなかった。地域経済の活性化には、中小企業者の業況が重要な要素であるため、実績に基づいた補助メニューの変更を行い、引き続き支援策を実施する。